

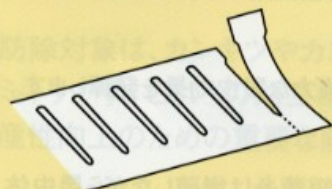
施用方法

使用量

本剤(幅2.5cm)の標準使用量は、カンキツでは長さ50cm、イチジク・カエデでは長さ12.5cm、タラノキでは長さ10cm、クワでは長さ17cmです。使用する樹木の大きさに合わせて、適宜長さを調節してご使用ください。

使い方

準備

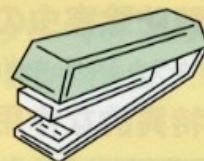


① 袋から本剤を取り出し、端部の開いている側から1本ずつ切り離してください。



② 本剤は折りたたまれています。端部の開いている側からはがしてください。

③ 必要に応じて樹木の大きさに合わせたサイズに切ってください。



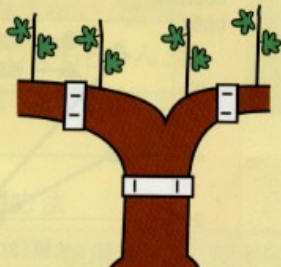
④ 菌が付いている面(粉が付いている面)を表にして、幹や枝に巻き付け、ホッチキスで止めてください。

取り付け方

取り付け方法は、「ネクタイ止め」と「直接ホッチキス止め」の2種類があります。下のイラストは「直接ホッチキス止め」ですが、架ける位置はいずれも同様です。



カンキツの例



イチジク(一文字整枝)の例



イチジク(開心自然形)の例



タラノキの例(*ネクタイ止め)



① カンキツ

① **カンキツ(ゴマダラカミキリ)**
成虫は樹幹の地際付近から羽化脱出します。したがって本剤は、成虫が接触しやすい地際に近い樹幹部または枝の分岐部に取り付けてください。



② イチジク(開心自然形)



③ イチジク(一文字整枝)

②③ **イチジク(キボシカミキリ)**
幼虫が木屑を出している箇所の上あたりに取り付けます。被害に応じて複数箇所にて剤を施用してください。

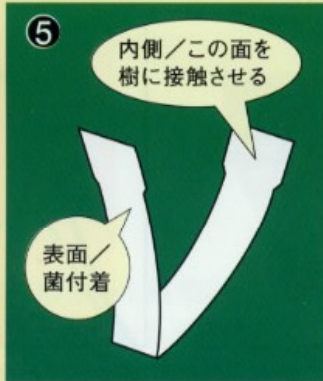
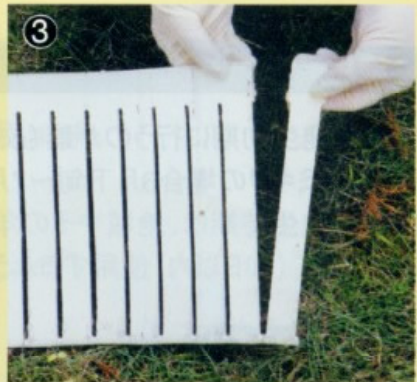
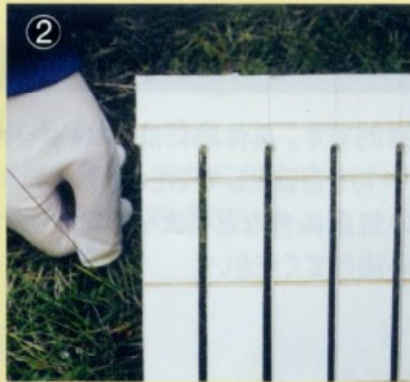


④ タラノキ

④ **タラノキ(センノカミキリ)**
短冊状(2.5×10cm)に切った本剤を、タラノキ2株に1株の割合で、樹上部の葉柄基部や茎に取り付けます。

準備

- ① まず製品を袋から取り出します。
- ② バイオリサはつながったシート状で梱包されています。
- ③～⑥ 設置する前にこのシートを1本ずつに切り離していきます。



ネクタイ止め方式

- ⑦ 内側を樹に取り付けましょう。
- ⑧ 広げたバイオリサは、左ページの取り付け例を参照し、樹にホッチキスで取り付けます。
- ⑨ これで出来上がりです。



直接ホッチキス止め方式

- ⑦ 内側を樹に取り付けましょう。写真のように直接ホッチキスで幹に打ち付けます。
- ⑧ 幹が細い場合はバイオリサを切断してください。
- ⑨ これで出来上がりです。



★カラス等に本剤が取られる恐れがある場合はこの「直接ホッチキス止め方式」がおすすめです。